彩の国中学生高齢者施設でのふれあい体験事業【最優秀賞】

**「人の笑顔が見られる幸せ」**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　入間市立西武中学校　二年　　山田　帆栞

私の親は老人ホームの事務員をしています。去年もここでボランティアをさせてもらって、またやりたいと思った事がきっかけで、今年もこのボランティアに参加させていただきました。

　今回、私はたくさんの貴重な体験をさせていただきました。車いすの乗り方、押し方、入居者の方へのマッサージ、お昼の盛りつけなどを手伝わせていただきました。車いすに乗っている方は、急に止まったりすることに恐怖を感じるため、押す側の人も意識して押す事が大切だと知りました。段差や坂など、動かすのが難しい場所も楽に動かすことのできる人はすごいなと思いました。自分で実際に乗ってみると、曲がりきれなかったりして操作がとても難しかったです。でもこうやって乗っている人の立場になり気持ちを考えているから押す側の人は上手く押すことができているんだなと思いました。マッサージやサークルのお手伝いでは、笑顔で話しかけてもらえて、ありがとう、と感謝されてとても嬉しかったです。私まで笑顔になれました。人の手助けをすることは、やりきった時にはとても嬉しい事だと改めて感じました。そして何かを人に教えてあげる事も楽しく感じました。将来は何か人の役に立てる仕事につけたらいいなと思いました。昼食の盛りつけも手伝わせてもらいました。一人一人に食べやすい大きさ、硬さがあって、その人に合わせて食べる物の大きさが違って、間違えてはいけないし責任をもって仕事することが大切だと思いました。

****　今回いろいろな体験をさせていただいて、人の役に立てる仕事ってすごいと思いました。大変だけど、やりきった時などに喜んでもらえる。そんな仕事っていいなと思いました。私が少し困っていた時にすぐ対応してくれた職員の方のようになりたいと思いました。今回学んだ事を普段の生活やこれからに生かしていきたいです。人の役に立ちたい、そんな思いが大きくなりました。とても貴重な体験でした。